

医学系研究の情報公開

2022年7月21日

2022年度の学生定期健康診断（以下、健康診断）において「新型コロナワクチンに関するアンケート調査」にご協力いただいた旦野原キャンパスの学生の皆様へ

大分大学保健管理センター（以下、保健管理センター）では、以下の医学系研究を実施します。本研究は、学生の皆様から提出いただいたアンケート調査の内容を使用します。このような研究は文部科学省・厚生労働省の定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」により、当該研究についての情報を公開することが求められています。

【研究課題名】

大学生の新型コロナワクチン接種に関する実態調査

【研究組織】

研究責任者：大分大学保健管理センター教授 工藤 欣邦

研究分担者：大分大学保健管理センター保健師 河野 香奈江

【研究機関】

2022年8月1日～2023年7月31日

【研究の目的について】

世界規模で蔓延する新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）は、日本においても多くの感染者が出ています。大学生は自由度や活動性が高く、COVID-19に罹患する危険性の高い集団であり、大分大学においてもCOVID-19に罹患する学生が後を絶ちません。文部科学省は、大学等の学生・教職員等への新型コロナワクチン（以下、ワクチン）接種が進み、一刻も早く、安心して大学等へ通うことができるようにすることが重要との考えのもと、全国の各大学にワクチンの職域接種を推進するよう指示しました。大分大学旦野原キャンパスにおいても2021年度～2022年度にかけて学生・教職員を対象に3回の職域接種を実施しましたが、接種後の副反応等のワクチン接種に関する実態調査は実施できておらず、現時点においては各大学からの報告も少ない状況にあります。今後、より安全な接種を実現させるためにもワクチン接種に関する実態調査を行い、詳細な状況を把握しておくことが重要と考え、本研究を計画しました。

【使用させていただく情報について】

保健管理センターでは2022年6月6日から6月15日までの期間、学生定期健康診断（以下、健康診断）を実施しましたが、2022年度から大分大学情報システムMoodleを活用し、「健康診断個人票」を事前に入力した後に健康診断を受診するように変更しました。「健康診断個人票」

の入力に引き続き入力していただいた「新型コロナワクチンに関するアンケート調査」の内容を研究へ応用させていただきたいと思えます。アンケート調査の内容を研究に応用させていただくことは、大分大学保健管理センター研究倫理審査委員会において外部委員も交えて審査され、承認されています。調査内容は、匿名化したうえで管理しますので、受診された方のプライバシーは厳密に守られます。当然のことながら、個人情報保護法などの法律を遵守いたします。

本研究で使用するデータの保存は、結果公表後 10 年間とし、研究終了後は、情報が復元できないよう完全に削除します。また、本研究で収集したデータを外部の機関へ提供することはありません。

【費用負担等について】

本研究を実施するに当たって、研究対象者の費用負担はありません。

【研究資金および利益相反について】

本研究は保健管理センターの基盤研究経費（研究費）で行われ、特定の企業からの資金は一切使いません。

【研究の参加等について】

アンケート調査の内容を本研究に提供するかしないかは皆様の自由です。本研究に使用してほしくない方は、遠慮なくお知らせください。その場合、その方の調査内容は研究対象から除外します。また、ご協力いただけない場合でも、その方の不利益になることは一切ありません。なお、研究結果は海外渡航に関する教育啓発活動や学術目的（学会発表や論文）に使用することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表したものを取り下げることはできません。アンケート調査の内容を研究のために使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問等がありましたら、下記まで申し出てください。

【研究対象者等が研究に係る相談を行うことができる窓口】

〒870-1192 大分市大字旦野原 700 番地

大分大学保健管理センター教授 工藤 欣邦（くどう よしくに）

連絡先電話番号 097-554-7476